

授業科目名	開講 年次	開講 学期	講義 種類	単位数	担当教員名
保育者論	1	後期	講義	2	常盤 忍
<p>○授業の到達目標及びテーマ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育者の職業的特徴、求められる基本的専門性を理解している。 ・保育者の研修の意義、生涯にわたる学び、研鑽の必要性を理解している。 ・保育者が専門家や関連機関と連携し対応することの重要性を理解している。 					
<p>○授業の概要</p> <p>保育者の役割や専門性を理解し、現場における具体的な働き方や協働の姿勢を学ぶ。また、時代の要請に沿った子育て支援の仕組みや内容から、地域や専門機関との連携の重要性についての理解を深める。</p>					
<p>○授業計画</p> <p>第1回：保育者になるということ</p> <p>第2回：保育者の仕事と役割（幼稚園・保育所）</p> <p>第3回：保育者の仕事と役割（認定こども園・児童福祉施設）</p> <p>第4回：保育者の制度的位置づけ（資格・責務・倫理）</p> <p>第5回：保育者になるための学び</p> <p>第6回：子ども子育て支援新制度</p> <p>第7回：日本の幼児教育の歴史</p> <p>第8回：保育所保育指針・幼稚園教育要領等における保育者の役割</p> <p>第9回：子どもの育ちの現状と課題</p> <p>第10回：子育て支援と保育者の役割</p> <p>第11回：保育者に求められる資質</p> <p>第12回：園における連携・協働体制（職員間、専門機関、地域における関係機関）</p> <p>第13回：保育者の資質向上とキャリア</p> <p>第14回：諸外国の保育</p> <p>第15回：現代社会の変化と保育者に期待されること</p> <p>定期試験（定期試験は講義内に含まない）</p>					
<p>○テキスト</p> <p>新時代の保育双書「今に生きる保育者論」（第4版） 編集代表 秋田喜代美 株式会社みらい</p>					
<p>○参考書・参考資料等</p> <p>必要に応じて配布する</p> <p>「保育所保育指針解説」（最新版）厚生労働省 フレーベル館</p> <p>「幼稚園教育要領解説」（最新版）文部科学省 フレーベル館</p> <p>「幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説」（最新版）内閣府・厚生労働省・文部科学省 フレーベル館</p>					
<p>○学生に対する評価</p> <p>試験60% 提出物20% 授業への意欲・態度20%</p>					

